

東日本大震災復興支援

News



「3.11からの出発」

当館では震災後、陸前高田市を中心に支援活動をしてきました。市立小友小学校を定期的に訪問し、NPO法人うれし野こども図書室分館・陸前高田こども図書館「ちいさいおうち」に人材面で協力しています。専属司書の中井佳織さんが、2016年度の活動についてご報告します。

開館から5年半がたちました。市内の子どもの人数は年々減っており、震災直後から2割減少しました。常連となった子どもたちの転出はとても寂しいものですが、毎年新しい出会いもあり、図書室にはまた元気な笑い声が響いています。

「夏の夜のおはなし会」「わらべうたあそびの会」など、催しは9件行いました。8月の「ちいさいおうち丸洗い大作戦!!」では、中高生を含めた子どもたちと一緒に、図書館の外壁やデッキを水洗いしました。後半は、科学あそび「シャボン玉であそぼう」。ブクトークで関心を誘ったあと、様々な道具でシャボン玉を作ったり、また、大きなシャボン玉の中に人が入るか、挑戦したりしました。

「読書キャンペーン」では“体”をテーマにして、生き物の体の不思議に関する本や、体に特徴のある主人公が活躍する本を紹介しました。展示本を読んだ子は“からだ一周カード”にスタンプを押し、くじをひくことができます。くじには“鳥のはね”など体の部位が書かれており、各部位のシールから好きな色を選んでパネルに貼ります。皆でシールを貼り重ね、様々な生き物を描きました。「かさぶたくん」「はなのあなのはなし」等の科学絵本は、幼児から5、6年生まで幅広い年齢の子からのリクエストで何度も一緒に読みました。物静かなMちゃん（小1）も毎日来館し、はずむような足取りで書架をめくり本を選んで、帰り際に必ず、そっと小さな声で「明日もくるかも…」と言うのでした。期間中延べ500冊以上が読まれました。



● 2016年度 活動状況 ()は昨年度

登録者数		390人(412)
開館日(4/1～3/31)		火・水・金・土・日 251日(249)
利用者数 (閲覧者含む)	総数	3,858人(4,352)
	1日当り	15.4人(17.5)
貸出冊数	総数	6,645冊(7,397)
	1日当り	26.5冊(29.7)
貸出者数	総数	1,711人/団体3 (1,894/団体1)
	1日当り	6.8人(7.6)
レファレンス総数		160件(177)
蔵書数		5,107冊(4,877)

● 引き続き、活動資金へのご寄付をお願いいたします。振り込み先は左頁参照。

ニュースレターのバックナンバー（2011年4月16日～）は、ホームページでご覧になれます。